

こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース

編集者 823-9524
自宅 872-9324

高知市丸の内1-2-20
高知市福井町1495-3

2020. 10. 11
No. 660



知事の政治姿勢を問う 政治は「公助」充実を

9月定例会

県議会が9月30日に代表質問に立ち、①知事の政治姿勢、②新型コロナウイルス感染症対策、③農業政策について質問しました。

今回は知事の政治姿勢について報告します。菅首相は、安倍政権を引き継ぎ、「自助・共助・公助、そして絆」の政治を進めると表明しました。防災などで使われる言葉ですが、「自助」、つまり自己責任を求めるだけだったら政治はいりません。政治の役割は「公助」充実にあります。

憲法25条を引いて国の役割について知事に所見を聞きました。

知事は、国は「すべての生活部門について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に務めなければならない」というのは論を俟たないとした上で、国の責務として、「公助」は当然重要だが、「自助」、「共助」を支援していくことも、公の役割と考えます、と答えました。

地域医療構想の拡充を

コロナ禍により急きよ医療体制の拡充が必要になったが、今後も発生しうる感染症を想定して地域医療構想の拡充を図ることが必要ではないか、今の構想で十分な対応ができるのか聞きました。

知事は、国の社会保障審議会医療部会において、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた今後の医療提供体制について、議論がはじまっており、国の議論の動向を注視しながら、要請があれば感染症対策も念頭に、内容の見直しについて検討していきたい、と答えました。

命を守るケアに手厚い社会に

介護、福祉、保育分野の労働者への処遇改善を図るなど、命と尊厳を守るケアに手厚い社会をつくるのが大切であると、知事に所見を伺いました。

知事は、これまで国において、介護報酬等の加算が充実されるなど支援策が講じられ、給与も一定増加している、

第22回こうち女性団体ネットワーク

交流会。(10月4日)

この20年(プラス)の歩みと今

一九九九年2月1日に設立記念のついでに20団体200人余の参加でいろいろな女性団体ネットワーク。一九九六年より年間の設立準備をへて、県内女性団体が自主的に手をつなぐネットワークとして活動を重ねていきます。

今年は男女共同参画プランの見直しの中であり、この日は「現代のシニア」をめぐる状況と題して高知大学佐藤洋子先生の講演も。

県としても、業務の効率化や負担軽減などに取り組んできた、介護・福祉職員や保育士等は、利用者やそのご家族の生活を支えるうえで、無くてはならない存在であり、その役割を正しく評価し、処遇に反映することが必要と考えている、今後も、現場の状況もお聞きしながら、さらなる処遇改善について、国に提言してまいります、と答えました。引き続き改善を求めましょう。

お知らせ

- 無料法律相談 -

(10月19日(月))

18:00~

日本共産党旭事務所にて
(旭2丁目)

南拓人弁護士、下本市議
中根さちが参加(お)

ご予約ください
090-6280-9860
(中根まど)

てくてく歩記 (657)

わたしの

県議会開会中。あつという間に日かすきています。ふと庭を見ると、梅の木やもみじの木に長いヘチマが10本ほどぶらさがり、せいじ(大葉)の葉がうはれいこ。右下の花は菊イモの黄色い花が。急に涼かたて厚いふと必要にたてきまいた。15日お議会も続きます。皆さんも季節の変わりめ、ご自愛ください。

